

ぼ
ほお晴れ® (MWX-503)
これがスイカの“革命果”

特 性

- ① **思いっきり頬張れる！**
三倍体(シードレス)スイカの中でもシイナが特に小さく、非常に食べやすいスイカ
- ② **ユニークな外観！**
淡緑～緑色の果皮に太い縞を持つ、やや腰高の特徴的な果実外観です。果重は3本整枝1果収穫で6～7kgになります。
- ③ **糖度が高く、良食味！**
シャリ感に富み、肉質のよくシマった大変おいしいスイカです。糖度は非常に高く、13～14度に安定します。
- ④ **変形果・空洞果が少ない！**
草勢がごく強いものの、変形果の発生が少ない品種です。また、三倍体スイカとしては外皮が薄く空洞果が少ないので、カット売り向きの品種としても有利にはんばいできます。


栽培のポイント！

- ① 低温期には変形果が発生しやすくなるので、6月下旬以降に収穫する作型に適します。
- ② 発芽に適した戸内温度は普通種よりも2℃程度高く、良好な発芽には30～32℃が必要です。
- ③ 着果には受粉種(普通種)が必要です。三倍体種を2に対して受粉種が1の割合で混植するので外観で三倍体種との区別が可能な品種が適します(宇治交配「甘喜」を推奨)。
- ④ 3本整枝1果穫り、あるいは4本整枝2果穫りの栽培に適します。子づるの第18～20節(3番花)を目標に着果させます。
- ⑤ 草勢がごく強く側枝の発生が旺盛な品種です。子づるから発生した側枝は着果節上位を含めて全て摘除し、つる先はハウスサイドで摘心します。特に減肥する必要はありませんが、変形果の発生を抑えるため、生育期間を通して草勢をややおとなしめに管理し、原則として追肥は施しません。
- ⑥ 収穫期の過灌水は空洞果の発生を助長しますので、収穫間近は灌水を控えます。
- ⑦ 熟期は6月下旬収穫で交配後47～50日、7月収穫で44～46日が目安ですが、気候や栽培条件により前後しますので、熟期判定は必ず試し切りにより行って下さい。

	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9
ハウス		●	○	×	—	—	—	—	□	
トンネル			●	○	×	—	—	—	□	

● 播種 ○ 播種適期 ----- 育苗 × 定植 — 生育 □ 収穫

上記標準栽培表を参考に農地の気候に合わせて栽培してください。

「ほお晴れ」は丸種株式会社の登録商標です。